

天文学とプラネタリウム

第107回

今月のお題

3/10-31は六本木ヒルズで春の星空イベント開催!

埼玉大学に学会がやってくる!

2013年、日本天文学会春季年会が埼玉大学で開催されます。これに合わせて、天プラでは“埼玉らしい”イベントを実施することになりました。



www.tenpla.net



高梨直結 (東京大学)
平松正顕 (国立天文台チリ観測所)

昨年、このコラムで「学会で天プラを楽しもう?」という題でコラムを書かせていただきました。ごく簡単にかいつまむと、大分大学での日本天文学会秋季年会の開催に合わせて、天プラで天文イベントを企画しました!という内容でした。そのコラムの最後に「次は 2013 年春に埼玉大学」と書いてから、はや半年。そう、埼玉大学での年会がやってきたのです。さて、なにをしようかな?

埼玉らしいイベントとは

せっかく埼玉大学でやるからには、埼玉らしいイベントをしたい。そんなわけで、さっそく年会会場となる埼玉大学近辺を上空からじっくり観察です。今時、こんなことくらいは Google Earth を使えばお茶の子さいさい。いい時代になったものです。

まず目に飛び込んできたのは、埼玉大学のすぐ近くにあるレッズランドさん。J1 のサッカーチーム、浦和レッドダイヤモンズの経営する、スポーツランドです。荒川河川敷に広大なグラ

ンドを持ち、抜群の空の広さを誇ります。レッズに荒川。うーん、なんて埼玉らしい組み合わせ。というわけで、ひとつめのイベントは、レッズランドでの天体望遠鏡や天球儀のワークショップに、天体観望会に決定! 3月20日(水・祝)の17~20時に開催します。赤い感じに盛り上がりましょう。

さて、他に埼玉らしいところはどこだろう...と埼玉大学から北上していくと、ありましたよ。埼玉らしいところが。大宮駅の北に、鉄道博物館の文字が見えます。銀河鉄道の夜を挙げるまでもなく、鉄道と星空は浅からぬ縁があるのは周知の通り。天文業界屈指の鉄道ファン、鹿児島大学の半田利弘先生を講師に招けば鬼に金棒です。というわけで、ふたつめのイベントが、鉄道博物館での天文講演会に決定! こちらは3月23日(土)の13時半~14時半に開催です。お見逃し無く。

今度は埼玉大学から南下してみますが、なかなか良いところが見あらず...おっと、気が付くと埼玉県を抜けて東京都練馬区に突入してしまっています。でも、そこに見つけちゃいました。素敵な会場を。プレヒトの芝居小屋です。以前



イベント特設サイト。
<http://www.tenpla.net/saitama/>へアクセス!

から天プラとお付き合いのある老舗劇団の東京演劇アンサンブルが本拠地とする、趣のある劇場です。それって埼玉らしいのか? という声が脳裏を一瞬よぎりましたが、ノープロブレム。心の広さも埼玉県民の特徴じゃあないですか。というわけで、みつめのイベントは、プレヒトの芝居小屋で開催することに決定! 今回の年会で発表される、天プラも関わって制作された「宇宙図 2013」のお披露目イベントを、3月23日(土)の16~20時に開催します。きっと、ユニーク。

最後はちょっと(かなり?) 苦しい言い訳でしたが、宛にも角にもイベントは盛りだくさん。皆さんに楽しんでいただければ幸いです。ご参加、お待ちしております!